

一般社団法人 日本口腔ケア学会 口腔ケア認定施設の認定取得

令和2年4月、鹿児島医療センターが一般社団法人日本口腔ケア学会口腔ケア認定施設として認定されました。

鹿児島医療センターは、2013年3月にがん診療を中心とした医科歯科連携推進、入院患者の口腔管理の向上を目的に歯科口腔外科を開設し、それに伴い、入院患者への口腔衛生の改善、維持向上を目指して2013年6月には歯科口腔外科部長を委員長とし看護師、歯科衛生士、言語聴覚士、薬剤師の多職種による口腔ケア委員会を発足し、同年11月より口腔ケアチームによる病棟入院患者に対する口腔ケアラウンドの活動を開始し、現在まで積極的に口腔ケアに取り組んできました。また、当院では歯科口腔外科開設以来、がん診療における医科歯科連携講習会や日本口腔ケア学会鹿児島口腔ケアフォーラムの開催など口腔ケアの情報も社会に発信してきました。これらの口腔ケアに対する当院の活動が認められ、今回鹿児島県では初めてとなる口腔ケア認定施設として認定されました。

今後も、当院は認定施設として院内の口腔ケアを積極的に推進、実施するとともに、口腔ケアに関する知見、情報を発信していきたいと考えております。

(文責：歯科口腔外科部長 中村 康典)



看護の日



今年にはフローレンス・ナイチンゲール生誕200年です。ナイチンゲールの誕生日の5月12日が「看護の日」に制定されています。ナイチンゲールは近代看護を築いたと言われており、クリミア戦争では医療衛生改革を行い、死亡率を下げる功績を残しました。今、まさに新型コロナウイルスが流行しており、看護を行う中で感染管理の大切さを感じナイチンゲールを思い、看護の初心に戻る機会となっています。

看護業務改善委員会では「看護の日」の取り組みとして患者さん、ご家族、職員の方々へ看護の心を伝えたいと企画を検討しました。今年には新型コロナウイルス流行のため、三密を避けながら行えること、こんな時だからこそ伝えられることはないかを考えました。6月4日、外来ホールにはナイチンゲールの像とともにナイチンゲールの功績についてのポスター掲示、患者さんと職員から募集した川柳の掲示、また外来待合室のテレビにて手洗いの仕方、当院認定看護師による感染予防、災害時の糖尿病管理、認知症予防、皮膚の管理についての動画を放送しました。

川柳では患者さんや職員から多くの投稿を頂きました。その中には新型コロナに負けない思いを詠んだもの、看護師への感謝のお言葉などがあり心が温まるものばかりで、また明日から看護を頑張ろうと思わせてくれるものでした。外来での動画放送は初めての試みでしたが、手洗い動画を見ながら真似ておられる方や動画を熱心に見て頂いている方がおられました。ぜひ今後の感染予防に役立てて頂けたらと思います。

今年の「看護の日」の取り組みでは、患者さんやご家族に直接ふれあい、看護についてお話することはできませんでしたが、制限の中でいかに自分たちの思いを伝えるかを考えることができました。今後も患者さんに安心して医療を受けて頂けるよう、鹿児島医療センター看護部一丸となって看護に取り組んでいきたいと思います。

(文責：看護師長 福迫 直美)



川柳



外来待合にて動画放送

内科専門研修プログラム紹介

当院では今年度より、内科専門研修プログラムの基幹病院として連携施設と協力し、日本内科学会の内科専門医の受験資格を習得できる内科専門医研修・育成のためのプログラムを組んでおります。

内科専門医として総合的な診療能力を獲得するとともに、超高齢社会を迎えた我が国の医療事情や地域の医療事情に合わせ、健康に関わる諸問題について適切に対応する実践的な医療を行うことが出来る医師を育成することで、内科専門医の質の向上を図り、以て地域住民の健康・福祉に貢献します。

研修期間は基幹施設2年、連携施設・特別連携施設1年で合計3年間としています。規定された疾患の研修ができることを条件に、研修中、専攻医の希望にフレキシブルな対応ができるよう受け入れ先の条件を勘案して、プログラムを編成しております。この際に関連施設の病院間の移動は3ヶ月以上を単位とします。また、当院において症例数の少ない疾患領域については、関連施設で十分な経験ができるように配慮しております。

鹿児島医療センター内科専門研修プログラム管理委員会

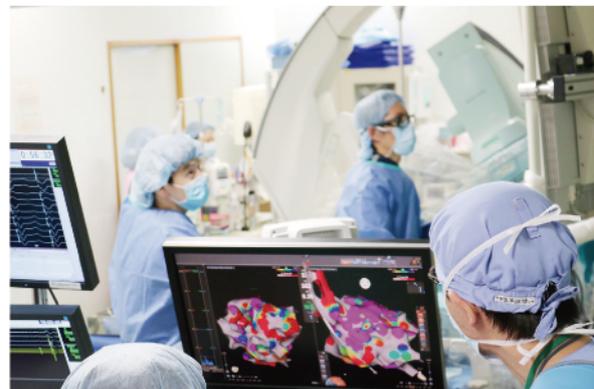
当院内科専門研修プログラム初の 後期研修医紹介

今年4月から後期研修医として勤務することとなりました水田善之と申します。当院にて初期臨床研修を2年間させて頂き、様々な出会いと医療に対する情熱に胸を打たれ、当院での後期研修を是非ともさせて頂きたいと思っておりました。専門は循環器内科ですが、内科医として幅広い知識と、経験を得られるように色々な科をローテートさせて頂き勉強したいと考えております。

現在は不整脈治療科にて研修中であり、実際に患者様を主治医で管理しながら、アブレーション治療に携わり、ペースメーカー植え込み術については御指導頂きながら術者をさせて頂いております。

大変未熟者で、不安一杯ですが自前の気合を武器に笑顔で頑張りたいと思っております。今後とも宜しくお願い申し上げます。

(文責：後期研修医 水田 善之)





遺伝カウンセリング外来について

遺伝カウンセリング外来では、遺伝性の疾患や遺伝についての不安や悩みをお持ちの方を対象として相談をお受けしています。正しい知識と情報の提供を行い、理解を深めていただいた上で検査法などを選択していただけるようお手伝いいたします。カウンセリングは臨床遺伝専門医が担当いたします。

カウンセリング対象 遺伝性疾患の診断や治療に関すること

- 例) ・ご自身やご家族のご病気が遺伝により次世代に受け継がれる可能性があるといわれた
- ・治療中のがんが遺伝性であるといわれた
 - ・ご家族に遺伝性がんの方がおり、自分のリスクが心配
 - ・コンパニオン検査で遺伝性がんの可能性があるとされた

※当院では出生前診断についての相談はお受けできませんが、検査は行っておりません。

初めて当院を受診される方、又はご家族に関する相談を申込みの場合は、必ずお問い合わせの上、申込みをお願いいたします。

また、現在、当院を受診中の方についても、問合せいただくか、主治医に相談していただいた上で、申込みいただくことをお勧めしております。

問い合わせ先 鹿児島医療センター 医事外来係 **(099)-223-1151**

詳しくは当院ホームページをご覧ください。
<https://kagomc.hosp.go.jp/>



■お問い合わせ先

独立行政法人
国立病院機構

鹿児島医療センター(心臓病・脳卒中・がん専門施設)

〒892-0853 鹿児島市城山町8番1号

(代)TEL 099(223)1151 FAX 099(226)9246 <https://kagomc.hosp.go.jp/>

【地域連携】 蘭田・西田・西辻・篠崎・迫田・椎原・出口・吉留・久保・櫻木・田辺・山之内・山口

【がん相談】 松崎・新川・水元・原田・菊永・杉本

地域連携室専用 FAX▶099(223)1177

※休日・時間外は当直者で対応します。

